

独立行政法人食品総合研究所理事長 [REDACTED] の退職手当の算定に係る業績勘案率

平成17年 2月 7日
独立行政法人食品総合研究所

1. 退職者名： [REDACTED]
2. 役 職：理事長
3. 在任期間：平成13年4月1日就任～平成16年3月31日退職
4. 職 務：独立行政法人食品総合研究所を代表し、食料に係る資源の利用並びに食品の加工及び流通に関する試験・研究等を行い、食品の利用、加工及び流通に関する技術の向上等の業務の総理に関すること

業績勘案率（案）：1.0

業績勘案率（案）の算定に当たり勘案した事項

基本業績勘案率	1.0
法人業績を勘案して加算する率	0.0 【当該率とした理由】 理事長 [REDACTED] の在職期間における年度業務実績評価は、各事業年度とも「A」評価であり、年度計画に基づき、効率化を図りつつ業務の改善等を行ってきたものであるため、加算する率を0.0とした。
個人業績を勘案して加算（減算）する率	0.0 【当該率とした理由】 理事長 [REDACTED] は、先駆的研究分野として「食と脳活動に関する研究」、基礎的研究分野として「調理工学に関する研究」を研究資源の重点配分領域として取り上げ、研究費等を増額配分するとともに研究員を配置し体制強化に努めた。また、食品総合プロジェクト予算により課題委託を実施し、医学系研究機関、医学系大学などとの連携を強化した。さらに、外国においてポテトチップ製造時に発ガン性の疑いのあるアクリルアミドが生成されるとの報道を受け「ワーキンググループ」を設置し、分析、安全性、リスクアナリシスに関係する研究者を招集させ、精密分析法の確立やデータベースを構築・周知するとともに、国民向けのQ & Aなどとしてホームページで公表し、社会的混乱を起こすことなく事態を収拾させた。

競争的資金獲得については、競争的資金及び公募型資金に積極的に応募させ、平成14年度は、合計約210百万円(19件)、平成15年度は、合計約405百万円(35件)を獲得した。他の研究機関との連携については、「農林水産消費技術センター」、「国立健康・栄養研究所」との連絡会議を開催し、さらに、「食品関係技術研究会」や公立試験研究機関の長レベルでの「全国食品関係試験研究場所長会議」を開催し、地域における研究の問題と推進方向及び今後の連携・協力のあり方などを検討し連携を深めた。

地域の食品産業との連携強化においては、公立試験研究機関、企業等から研究員を受け入れ、共同研究及び技術移転を行った。また、食品総合研究所「研究成果展示会」を開催し、食品企業へ直接研究成果を説明し、連携をより強化した。さらに、共同研究、技術移転等を行うため「連携共同推進室(内部体制)」を設置し、体制の充実・強化を図った。

以上のように、業務の改善等を行ってきたが、年度計画の範囲のものであり、今回の評価の対象となる期間(平成16年1月～3月)において加減算するには至らないと判断し、0.0とした。

※別添として、業績勘案率(案)の算定の参考となる資料を添付する。

基本業績動率算出基礎

独立行政法人食品総合研究所

中期目標	中期計画	年度計画	評価指標(◎大項目、○中項目)	平成15年度				備考
				中項目		大項目		
				評価	点数	ウエイト	評価及びウエイト	
第2 業務運営の効率化に関するサード 事項	I 業務運営の効率化に関する目標を達成するためのべき措置	I 業務運営の効率化に関する目標を達成するためのべき措置	◎業務運営の効率化に関する目標を達成するためのべき措置	A	1.00	0.17	A	
				A	1.00	0.17	A	
				A	1.00	0.17	1.000	
				A	1.00	0.17	0.093	
				A	1.00	0.17		
				A	1.00	0.17		
				A	1.00	0.17		
				A	1.00	0.17		
				A	1.00	0.17		
				A	1.00	0.17	0.093	
第3 国民に対して提供するサービスの質の向上に関する事項	II 国民に対して提供するサービスの質の向上に関する目標を達成するためのべき措置	II 国民に対して提供するサービスの質の向上に関する目標を達成するためのべき措置	◎国民に対して提供するサービスの質の向上に関する目標を達成するためのべき措置	A	1.00	0.89	A	
				A	1.00	0.06	A	
				A	1.00	0.05	1.00	
				A	1.00	0.05	0.72	
				A	1.00	0.05		
				A	1.00	0.05		
				A	1.00	0.05		
				A	1.00	0.05		
				A	1.00	0.05		
				A	1.00	0.05	0.720	
第4 財務内容の改善に関する事項	III 予算、収支計画及び資金計画	III 予算、収支計画及び資金計画	◎予算、収支計画及び資金計画	A	1.00		A	
				A	1.00		1.000	
				A	1.00		0.0933	
				A	1.00			
				A	1.00			
				A	1.00			
				A	1.00			
				A	1.00			
				A	1.00			
				A	1.00		0.093	
第5 その業務運営に関する重要事項	IV 短期借入金の限度額 V 重要な財産を没収し、又は担保に供しようとするときは、その計画 VI 剰余金の使途 VII その農林水産省令で定める業務運営に関する事項	IV 短期借入金の限度額 V その重要な財産を没収し、又は担保に供しようとするときは、その計画 VI 剰余金の使途 VII その業務運営に関する重要事項	◎短期借入金の限度額 ◎重要な財産を没収し、又は担保に供しようとするときは、その計画 ◎剰余金の使途 ◎その農林水産省令で定める業務運営に関する事項	A	1.00	0.50	A	
				A	1.00	0.50	A	
				A	1.00	0.50	1.000	
				A	1.00	0.50	0.093	
				A	1.00	0.50		
				A	1.00	0.50		
				A	1.00	0.50		
				A	1.00	0.50		
				A	1.00	0.50		
				A	1.00	0.50	0.093	
各項目のウエイト付けをした評点の合計①				1.000				
在職月数②				3				計③ 3.000
②×①				3.000				計④ 3.000
基本業績動率=④/③				1.0				